

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/03/08

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.54	-0.07
JPY/THB	0.2401	0.0017
USD/JPY	148.05	-1.33
EUR/THB	38.91	0.09
EUR/USD	1.0948	0.0049
USD/CNH	7.200	-0.010
SGD/THB	26.66	0.06
AUD/THB	23.53	0.15
USD/INR	82.79	-0.04
USD Index	102.82	-0.55

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.236	-0.002
10Y (THB)	2.542	-0.006
5Y (USD)	4.073	-0.044
10Y (USD)	4.083	-0.019

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,165.2	7
WTI (Oil)	78.93	-0.2
Copper	8,640.5	63.5

Stock

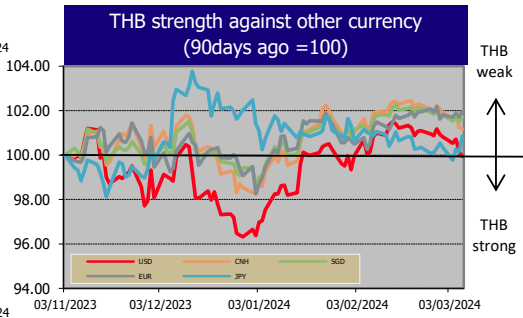
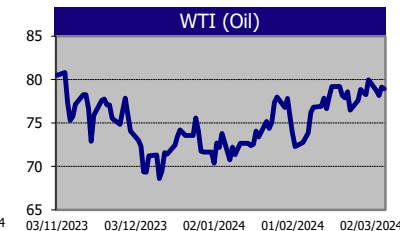
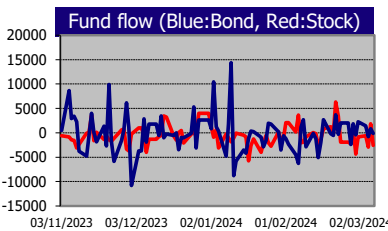
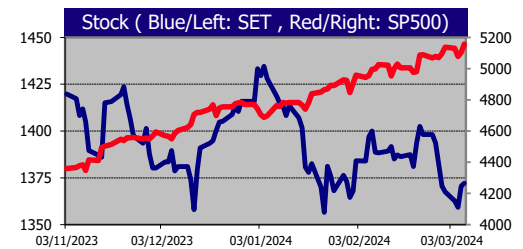
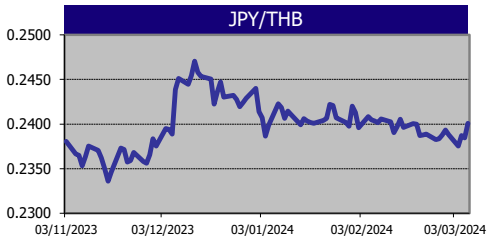
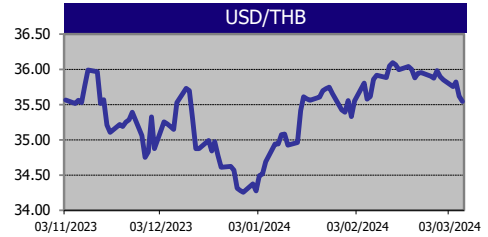
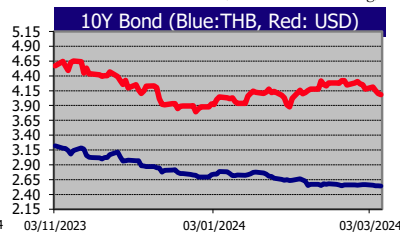
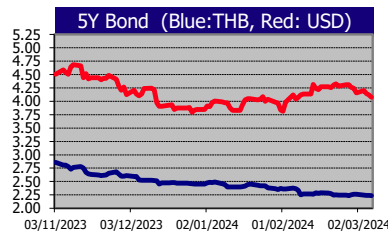
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,372.16	1.61
NIKKEI (JP)	39,598.71	-492.07
DOW (US)	38,791.35	130.30
S&P500 (US)	5,157.36	52.60
SHCOMP (CN)	3,027.40	-12.53
DAX(GER)	17,842.85	126.14

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,554)	-4395.9
Bond net flow	(149)	-983.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは小幅下落。35パーツ台半ば付近で取引を開始。前日の流れを引き継ぐ格好で上値の重い推移が継続。海外時間に入ると、米第4半期単位人件費(確報値)が下方修正され、新規失業保険申請件数・継続受給者数が市場予想対比悪化していることが判明。加えてパウエルFRB議長より「利下げを開始するのに必要な確信に近づいている」旨の発言が確認され、ドル売り地合いが継続。ドルパーツもじりじりと値を下げる展開となり、そのまま35.54レベルで引けた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落。149円台前半で取引を開始。中川日銀審議委員が「(2%の物価安定目標の実現に向けて)着実に歩みを進めている」と発言し、金融緩和と政策正常化に向けた条件が整いつつあることを示唆したことや、「一部の政府関係者が3月か4月でのマイナス金利解除を容認姿勢」との報道、連合が発表した賃上げ要求の加重平均が30年ぶりに5%を超えたこと等、日銀によるマイナス金利解除の思惑を後押しする材料が相次ぎ、円買い優勢の地合いに。バンコク時間終盤にかけては148円を割り込み、海外時間に発表された弱い米国経済指標やパウエル議長の発言も相俟って一時147円台半ばを付けた。下落一服後は148円ちょうど付近まで反発。148.05レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、注目されたイベント(米上院銀行委員会、3月ECB理事会)で、パウエルFRB議長・ラガルドECB総裁から利下げ開始時期に関する手掛かりとなる発言があった。上院銀行員会でパウエルFRB議長は、「利下げ開始に必要な確信はそう遠くない」との認識を示し、利下げ開始時期がそう遠くないことを示唆する内容となり、発言直後、市場はドル売りで反応。一方、3月ECB理事会は、市場予想通り政策金利の据え置きとなった。また、同時に発表された24年・25年の物価見通しが下方修正され、インフレ率が2025年に目標2%に低下するとの見方が示された。ラガルドECB総裁の会見は、インフレ目標達成が視界に入り、6月利下げの可能性を示唆する内容となったことを受けて、市場ではECBの利下げ見通しが強まり、年内の利下げ幅を100bp織り込んだ。

本日、重要経済指標となる米2月雇用統計発表が予定されている。市場予想では、非農業部門雇用者数+20万人増・失業率3.7%が見込まれている。米1月雇用統計では、雇用者数が1年ぶりの大幅増となり、賃金の伸びも加速するサプライズの内容となったが、2月は減速する見通しで注視が必要であらう。(前川)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.